

「移動手段の確保対策」平成 25 年度の実績と今後の予定

(1) 自家用車有償運送運転手資格取得講習会開催

受講が義務付けられている運転者講習会の受講料(過疎地有償運送及び市町村運営有償運送 12,600 円、福祉有償運送 14,700 円)の受講者一人当たりの負担額を 5,250 円とし、その差額を県が補助することで、NPO等が運転者の確保を図ることを支援(予算額 840 千円)。

補助対象者:(株)高知中央自動車学校(県内唯一の国土交通大臣認定事業者)
過疎地有償運送、市町村運営有償運送(1日間の講習を3回の予定)

実績:6月24日(月)(10名参加)

予定:9月23日(月)、11月13日(月)

福祉有償運送(2日間の講習を2回の予定)

実績:6月29日(土)~30日(日)(7名参加)

予定:10月13日(日)~14日(月)

(2) 各種研修会の開催

ア 中山間地域における移動手段確保対策研修・情報交換会

平成 25 年 5 月 24 日(金) 10:00~17:00 県民文化ホール 第 6 多目的室
国の法制度説明(高知運輸支局)、講演(香川高等専門学校宮崎准教授)、
事例発表(愛媛県東温市、香川県まんのう町)、グループ討議
47 名参加(20 市町村 28 名、県職員 9 名、県外市町村職員 4 市町 9 名、
国 1 名)

イ 先進事例視察研修会(予定)

岡山県津山市、高梁市、玉野市を視察(8月27日(火)~28日(水))

ウ 市町村を訪問する出張ミニ研修会(随時)

事前に要望のあった市町村等を訪問し、交通に関する法制度や許認可、国・
県の補助制度などについて、個別に研修を行うことを今年から開始。

(7月24日須崎市実施)

(3) 「中山間地域における移動手段確保対策の手引き」を改訂予定

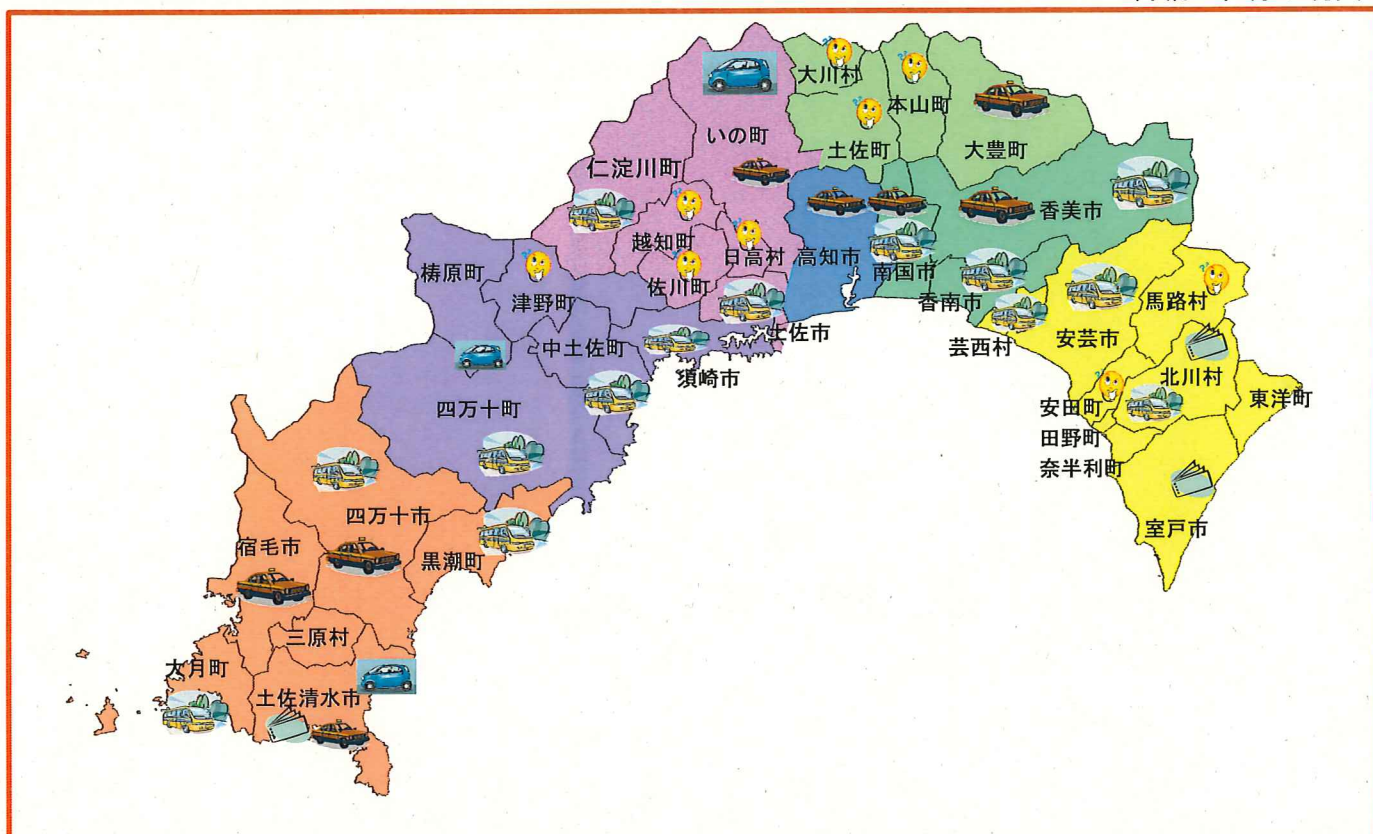
説明内容の拡充、市町村の取組事例の追加等






(4) アドバイザーによる市町村等の支援

移動手段支援に関するアドバイザー 8 名(学識経験者、高知運輸支局、高知県ハイヤー協会、NPO)を委嘱し、市町村やNPOなどが新たな取組を始めようとする段階での支援や課題解決に向けたバックアップを行う。

「移動手段の確保対策」市町村の取り組み状況

(平成25年8月1日現在)



手法	状況	市町村数 (重複除く)	市町村名
路線バス(市町村内完結路線) (コミュニティバス含む) 	定期的に見直し	7 (7)	北川村、安芸市、芸西村、土佐市、仁淀川町 四万十市、大月町
	実証運行中	2 (2)	中土佐町、黒潮町(一部デマンド運行)
	実証運行予定	3 (3)	南国市、香美市(物部町)、四万十町(旧窪川町)
	見直し策検討中	2 (2)	香南市、須崎市
デマンド型乗合タクシー 	導入済	3 (2)	大豊町、いの町、南国市
	実証運行中	1 (1)	高知市
	実証運行予定	4 (2)	香美市(土佐山田町)、 <u>四万十市</u> (区域拡大) 土佐清水市、宿毛市
過疎地有償運送 	導入済	2 (1)	梶原町、いの町
	実証運行予定	1 (0)	<u>土佐清水市</u>
交通空白地対策としての タクシーチケット 	導入済	3 (1)	室戸市(H25.4~)、北川村 <u>土佐清水市</u> (上記2つを導入後、廃止予定)
検討中 		9 (9)	安田町、馬路村、本山町、土佐町、大川村、日高村 佐川町、越知町、津野町
計		37 (30)	※太字は重複したもの。アンダーラインはH25年度県予算 で実証運行を実施中又は予定の10市町村。

中山間地域の移動手段の確保に向けた市町村の取組み状況 (アンダーラインは前回資料(H25.2.1)からの変更点)

項目	複数市町村にまたがる路線バス		単一市町村内で完結している路線バス				スクールバス 一般客混乗	タクシー会社 (所在地)	各種制度等の実施状況				地域公共交通会議等		地域交通の確保・改善取組み状況				
	民営 (線ナンバー)	運行会社	民営 (線ナンバー)	運行会社	市町村営 (白ナンバー)	運行地域			路線数 (系統数)	デマンド型乗合タクシー(バス)	過疎地有償運送 (福祉有償運送)	タクシー料金等助成	設置済み	未設置					
	運行会社	運行会社	〇有償、△福祉有償、●無償	〇有償、△福祉有償、●無償	〇有償、△福祉有償、●無償	〇有償、△福祉有償、●無償			◎実施中 △実証運行中	◎実施中	実施主体	高齢者等 障害者	設置済み	未設置					
安芸地域	東洋町	東部交通、徳島南部バス			●(福祉バス(高齢者、障害者))	野根地区	2路線								平成21年度から福祉バス別役線(水曜日)を増便、計2路線を1台で運行中。町が回収・精製した家庭廃油を燃料に利用し、燃料代は経費ゼロで運行。				
	室戸市	東部交通										バス路線過疎地の75才以上	〇		福祉施策として位置付け。山間地域で生活する高齢者の生活支援対策として、平成25年4月からバス路線遠隔地に居住する高齢者等へのタクシーチケット交付制度を新設。				
	奈半利町	東部交通										65才以上	〇						
	安田町	東部交通										80才以上	〇		平成23年度からスクールバスへの無料乗り合わせ(中山地区住民を対象)を実施中。福祉施策として位置付け、財源対策を含めた地域の実情に応じた新たな移動手段確保対策を検討中。				
	田野町	東部交通										65才以上	〇						
	北川村	東部交通			〇	村内全域	4路線 (一部デマンド)						バス路線遠隔地域住民	〇	北川村地域公共交通会議	平成24年度からタクシーチケット交付対象の見直し。(対象を村営バス路線から離れた6地域に指定。年齢制限なし。)			
	馬路村	東部交通											馬路村過疎地有償運送運営協議会		福祉施策として位置付け。通院ニーズ等に対応する新しい移動手段確保対策を検討中。				
	安芸市	土佐電DS、東部交通			〇(安芸市元気バス) △(福祉移送サービス)	〇市内全域 △安芸市・芸西村・安田町・田野町	〇7路線 △利用者の居宅～福祉・保健・医療施設の間	5社						安芸市地域公共交通会議	安芸市元気バスを定期的に見直し。平成24年度から、赤野・穴内地区に1路線を増便。民間バス路線と合わせて市内のほぼ全域をカバー。				
芸西村	土佐電DS			〇	くろ鉄和食～瓜生谷～久重	1路線							〇	芸西村地域公共交通会議	村営バスを定期的に見直し。交通空白地の解消・効率的な運行方法を検討中。				
				●(ふれあいセンター利用者等)	村内のふれあいセンター等を結ぶ循環線	1路線													
物部川地域	香美市	土電、県交通	JR (土佐山田～大橋)		〇	土佐山田町内 香北町内 物部町内	3路線 5路線 4路線(一部デマンド)							70才以上	〇	香美市地域公共交通会議	香美市地域交通対策検討委員会で検討を行い、平成24年11月下旬に市長へ中間答申書の提出を行った。小中学校の統合に伴うダイヤ改正及び新規路線の4月からの運行のため、諸手続き等準備を進めている。		
	香南市	土佐電DS			〇	市内全域	7路線(香我美、夜須で一部デマンド)								75才以上	〇	香南市地域公共交通会議	市営バスを定期的に見直し。平成26年度からの見直し実施に向けて、市営バス検討委員会を開催。①バス利用者の健康対策。②南海地震発生時の乗客の安全確保対策。③利用者アンケートをもとにした、見直し策等を検討中。	
	南国市	土電、県交通、土佐電DS	土佐電DS			医大～久枝線 植田～JA高知病院線 前浜～JA高知病院線	3路線		◎(上倉、黒滝等8地域)					通院タクシー	〇	南国市地域公共交通会議	「南国市生活交通ネットワーク計画」を策定。平成25年度は①白木谷・八京地区での、スクールバスの合間を利用した一般客混乗の実証運行。②乗合タクシー未利用者を対象としたお試乗乗車ツアーの開催。③乗合タクシーの運行範囲を奈路地区に拡大し、そこも含めた利用者アンケート等の実施を予定。		
高知市	土電、土佐電DS、県交通、北部交通	土電、土佐電DS、県交通、北部交通				市内全域	142系統		△(土佐山、鏡)	◎	《2NPO法人※》				〇	高知市地域公共交通会議	「高知市地域公共交通総合連携計画」に基づき、平成25年度は、錦・土佐山地域のデマンド型乗合タクシーの本格運行(10月予定)に向けて、運行エリア区分の見直し・乗降場所の増設・運行ダイヤや利用料金の見直し・受付時間の延長等を実施予定。		
嶺北地域	本山町	県交通、嶺北観光												75才以上	〇		集落活動センターで実施した、移動手段確保対策も含めた住民要望調査をもとに、町内を運行する路線バスのダイヤ見直しに向けて検討中。		
	大豊町	県交通、嶺北観光			●(誰でも利用可)	大豊町中学校～立川方面 総合ふれあいセンター～西峰方面	2路線		◎(全域)					通院タクシー	〇	大豊町地域公共交通会議	町内全域を14か所に分割してそれぞれに起点を置き、目的地を町内・本山町・高知市に設定したデマンド型乗合タクシー、通院タクシー制度(町内病院からの掃り便)、町民バス(無料)を実施中。		
	土佐町	県交通、嶺北観光												通院タクシー	〇		町内の交通体系の見直し策を検討予定。		
	大川村	嶺北観光			●(福祉バス(利用登録した高齢者、通院患者))	村内全域～幹線バスとの乗換場所等	区域運行 (全域デマンド)										〇	平成25年度以降の福祉バスのサービス拡充策(村外への運行範囲の拡大・フルデマンド化)検討予定。	
仁淀川地域	いの町	土電、土佐電DS、県交通、北部交通、嶺北観光、黒岩観光			〇	町中心部～天王地区(循環線)	1路線		◎(小野、毛田、成山、吾北、中追、横敷、薩)	◎(本川)					いの町地域公共交通会議	「いの町地域公共交通総合連携計画」を策定。町内全域にわたって、地域の実情に応じた運送手段を着々と導入。平成25年4月から、吾北地区の路線バス運休区間にデマンド型乗合タクシーの運行区域を拡大。町内路線バスのダイヤ改正の検討・本川地区過疎地有償運送の運営見直し等を実施。			
	土佐市	県交通	県交通 (ドラゴンバス)			・波介～伊野線 ・宇佐～伊野線	2路線								土佐市地域公共交通会議	「土佐市公共交通活性化計画」を策定。平成24年10月からドラゴンバス(市委託)をJR伊野駅まで延伸。鉄道便との連携を強化。			
	日高村	土電			●(誰でも利用可)	村内全域	区域運行 (全域デマンド)									〇	村営バスの見直し策を検討中。		
	佐川町	黒岩観光															〇	福祉施策として位置付け。現行のタクシーチケット、ガソリンチケット以外の対策として、新たな移動手段確保対策を検討中。	
	越知町	黒岩観光			●(患者バス、要通院証明)	町東部(片岡地区)を除くほぼ全域	8路線										〇	役場内検討チーム会を定期的開催。患者バスの利用対象者を拡大した町民バスの実証運行と、利用者アンケートの実施を検討中。	
	仁淀川町	黒岩観光			〇	町内全域	町民バス9路線 コミュニティバス30路線 (一部デマンド)									仁淀川町地域公共交通会議	町内全域を網羅する、町営バス(9路線)、コミュニティバス(30路線)を運行中。小中学校の統廃合に伴う、スクール便の見直しなど定期的実施。		
高幡地域	須崎町	県交通、高陵交通			〇	市中心部～中ノ島地区	1路線								70才以上	〇	須崎町地域公共交通会議	①浦ノ内地区における、離島航路の見直しも含めた、高齢者等の移動手段確保対策。②市営バス(中ノ島線)の路線見直し。等を検討中。	
	津野町	高陵交通、高南観光			〇	町西部地域	3路線								80才以上	〇	津野町地域公共交通会議	平成23年度からタクシー券助成内容を見直し。(1枚あたりの金額を変更し1回の使用枚数制限を緩和。)移動手段の見直し策を検討予定。	
	橋原町	高陵交通	高陵交通			町内全域	6路線			◎(初瀬、松原)	NPO法人 絆				75才以上	〇	ゆすはらふとわく推進協議会	福祉施策として位置付け。高齢者保健福祉計画を策定していく中でニーズ調査等を行い、平成23年5月から2地域で過疎地有償運送の運行開始。並行して、通院用タクシーチケット制度、保健福祉事業への送迎サービスを導入。	
	中土佐町	高陵交通、高南観光			●(実証運行中のみ無料)	久礼地区 大野見地区	4路線 2路線								80才以上	〇	中土佐町地域公共交通会議	「中土佐町生活交通再編計画」を策定。平成25年1月から実証運行を始めている。町内コミュニティバスの本格運行(10月予定)に向けて、路線の延長・運行曜日やダイヤの変更・料金設定等を検討中。	
	四万十町	高南観光	北幡観光				大正～十和地区	3路線								80才以上	〇	四万十町地域公共交通会議	「四万十町生活交通再編行動計画」を策定。旧町村単位で完結するコミュニティバスを段階的に導入。平成25年度は窪川地区での実証運行を実施予定。
			北幡観光(コミュニティバス) 丸三ハイヤー(コミュニティバス)				十和地区 大正地区	6路線 3路線											
幡多地域	黒潮町	西南交通、高南観光				高南観光 西南交通	3路線 9路線									黒潮町地域公共交通活性化協議会	「黒潮町地域公共交通総合連携計画」を策定。平成24年度から川奥地区・市野々川地区での路線バスの本格運行を開始したことで、町内の交通空白地をほぼ解消。平成25年5月から、大井川線のエリア・デマンド型バスの実証運行を実施中。		
	四万十市	西南交通			〇(7路線)	市内全域	10路線								8社	△(西土佐、後川、富山、藤岡)	四万十市地域公共交通活性化協議会	「四万十市地域公共交通総合連携計画」を策定。平成25年度は①デマンド交通の台数・運行形態の見直し。②口屋内線の幹線化(中村～西土佐まで乗換の必要なし)。③下田線の運行形態見直し。④市町村有償運送の有岡、江ノ村・森沢線の本格運行。⑤八東地区でのデマンド型乗合タクシー(路線不定期運行)の実証運行等を実施予定。	
	土佐清水市	西南交通				・布～下浦間 ・清水～足摺岬 電車見残観光ハイヤー ・有永、坂井～清水	2路線 1路線								交通空白地域、免許返納者	〇	土佐清水市地域公共交通協議会	「土佐清水市地域内移動システム計画」を策定。平成25年度は下ノ加江・三崎・下川口の3地区で、受付業務をNPO法人に委託した、廃止路線代替バスの見直し策となるデマンド型乗合タクシーと、地区の周辺部での過疎地有償運送の実証運行を実施予定。	
	宿毛市	西南交通、宇和島自動車	西南交通(宿毛市医師会による委託)			藻津地区～市内(5か所の病院を結ぶ)	1路線								6社		宿毛市地域公共交通会議	スクールバス路線(橋上ルート・栄喜ルート・沖の島ルート)を定期的に見直し。平成25年度は石原・舟ノ川地区及び西地区での移動手段確保対策を検討予定。	
	大月町	西南交通	西南交通			町内ほぼ全域	12路線								3社			〇	地域からの要望により、平成24年度から町内路線バスを一部延長。
	三原村				〇	・東便・西便・南便 (役場を拠点に3便乗り合わせでくろ鉄・平田駅まで運行)	3路線									1社		三原村地域公共交通会議	